

## 空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について（市長コメント）

本日、防衛省より連絡のありました空母ジョージ・ワシントン艦載機の厚木基地における着陸訓練について、下記のとおり横浜市長コメントを発表いたします。

なお、本日午後、神奈川県及び厚木基地周辺市とともに、国及び米軍に対し、別紙のとおり要請を行いましたので、あわせて御報告します。

### ○添付資料

- 1 防衛省発表資料（平成 24 年 5 月 22 日）
- 2 神奈川県記者発表資料（平成 24 年 5 月 22 日）
- 3 要請文（平成 24 年 5 月 22 日）

### 〈林 文子 横浜市長コメント〉

本日、5月22日から24日までの3日間、厚木基地において空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練が実施されるとの連絡を受けました。

これまでも神奈川県及び厚木基地周辺市とともに、全ての訓練が硫黄島で実施されるよう要請していたにもかかわらず、今回、厚木基地で実施されることは、誠に遺憾です。

周辺にお住まいの皆さまのご不安や苦痛を考えると、いかなる理由があるにせよ、訓練は硫黄島で行い、周辺に人口が密集している厚木基地においては実施しないよう、本市としても改めて日米両国政府に対し強く求めます。

### お問い合わせ先

政策局基地対策課長 中島 隆雄 Tel 045-671-2057

(お知らせ)

平成24年5月22日  
防 衛 省

### 空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練について

空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練については、硫黄島において平成24年5月17日に終了したところでありますが、昨夜、在日米軍から、空母の運用上の都合により、出港が数日間遅れ、その間のパイロットの練度維持のために、下記のとおり厚木海軍飛行場において訓練を実施する旨の連絡がありましたので、お知らせします。

#### 記

1 訓練概要：

- ・ 期間：平成24年5月22日（火）～ 5月24日（木）  
9：00～20：00
- ・ 訓練機種：空母ジョージ・ワシントン艦載固定翼機全機種  
(FA-18E、FA-18F、EA-18G、  
E-2C、C-2A)

- 2 なお、天候又は航空機の整備問題のような予知し得ない状況が生じた場合には、上記の内容を変更する可能性があり、所要の訓練を完了するために、20時以降の飛行を必要とする可能性があります。

以 上

平成24年5月22日

記者発表資料

同時発表

県 政 記者クラブ  
厚 木 記者クラブ  
藤 沢 記者クラブ

### 厚木基地における艦載機着陸訓練の中止に係る要請結果について

厚木基地における艦載機着陸訓練について、本日、県知事及び厚木基地周辺9市長の連名で、米国及び日本政府に、別紙のとおり要請しましたのでお知らせいたします。

- 要請先
- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| 駐日米国大使       | ジョン・V・ルース (※)      |
| 在日米軍司令官      | バートン・M・フィールド中将 (※) |
| 在日米海軍司令官     | ダン・クロイド少将          |
| 米海軍厚木航空施設司令官 | スティーヴン・J・ウィーマン大佐   |
| 外務大臣         | 玄葉 光一郎             |
| 防衛大臣         | 田中 直紀              |
- ※駐日米国大使及び在日米軍司令官へは郵送

#### ○ 要請結果

- |              |  |
|--------------|--|
| 在日米海軍司令官     | ダン・クロイド少将 (対応者: ティム・ファーラー大佐)   |
| ○            | 空母の故障により、急な訓練の必要性が生じやむなく厚木基地で訓練を実施することになった。厚木基地周辺住民への負担が最小限となるよう努力する。大変申し訳ないがご理解いただきたい。  |
| 米海軍厚木航空施設司令官 | スティーヴン・J・ウィーマン大佐 (対応者: 同大佐)  |
| ○            | 艦載機着陸訓練の実施については、空母ジョージ・ワシントンの運用上、メンテナンスが急遽必要となり、それに伴い厚木基地で実施することとなった。訓練の実施に伴う騒音や、日頃から騒音問題が発生していることも承知しているが、地域住民の方への配慮について最善をつくしたい。 |
| 外務大臣         | 玄葉光一郎 (対応者: 長尾首席事務官)   |
| ○            | 米国大使館には、訓練を硫黄島で行うように要請した。引き続き、厚木での影響を最小限にとどめるよう米側に求めていきたい。   |
| 防衛大臣         | 田中直紀 (対応者: 山本南関東防衛局長)  |
| ○            | すでに米海軍に対して周辺住民の影響を最小限にするよう求めた。   |
| ○            | 今回の要請を受け、改めて米海軍に申し入れる。   |

※ 相模原記者クラブ、大和記者クラブにも同時に記者発料資料を送付

(参考) 厚木基地周辺9市: 大和市、綾瀬市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、海老名市、座間市、横浜市、町田市

(問合わせ先)

神奈川県 総務局 基地対策部 基地対策課  
谷川・兄内  
電話:045-210-3370・3371 (直通)  
FAX:045-210-8825

## 厚木基地における艦載機着陸訓練の中止について（要請）

本日、防衛省より、米空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練が厚木基地において、平成24年5月22日（火）から24日（木）の3日間、9：00～20：00に実施されるとの連絡がありました。

県及び厚木基地周辺9市では、平成24年4月27日（金）に防衛省から着陸訓練の通告を受けた際、厚木基地での着陸訓練を実施することのないよう、連名で強く要請しました。

それにも関わらず、人口密集地域にある厚木基地で、急遽訓練を実施するとの連絡があったことは極めて遺憾であり、日ごろから騒音被害に苦しめられている多くの住民にさらに耐え難い苦痛を与えることは、断じて容認できません。

貴職におかれましては、運用上の都合により着陸訓練が必要であれば、硫黄島で実施することを強く求めます。

平成24年5月22日

駐日米国大使	ジョン・V・ルース	}	殿
在日米軍司令官	バートン・M・フィールド中将		
在日米海軍司令官	ダン・クロイド少将		
厚木航空施設司令官	スティーヴン・J・ウィーマン大佐		
外務大臣	玄葉光一郎		
防衛大臣	田中直紀		

神奈川県知事	黒岩祐治
大和市長	大木哲
綾瀬市長	笠間城治郎
相模原市長	加山俊夫
藤沢市長	鈴木恒夫
茅ヶ崎市長	服部信明
海老名市長	内野優
座間市長	遠藤三紀夫
横浜市長	林文子
町田市市長	石阪丈一